

学校紹介

山口県立岩国工業高等学校 PTA会長 筑本 浩行

はじめに

岩国工業高等学校は、昭和14年に創立されて以来、これまでに1万6千人以上の卒業生を輩出しています。工業技術立国を支える優秀な技術者・技能者を育成し、県内外はるか国外でもグローバルに活躍しています。昨年は80周年記念式典が挙行されました。

や目標をしっかりと定め、変化の激しい時代に対応し、理想を実現するために努力し続けるための「探究心」の醸成を図っています。

現在は、校訓である「責任・協調・創造」のもと、教育目標を「力と勢い、そして、探求心を育む岩工づくり」(不易流行)と定め、専門性を重視した基礎学力の向上と確かな技術力の習得を「力」にし、ものづくりや特別活動への積極的な活動による主体的な将来設計能力と豊かな人間性の育成を「勢い」をもって取り組み、将来の夢



科学研修部



フェンシング部



弓道部



ハンドボール部

また、平成29年度より「コミュニケーション・スクール」として、地域に密着した信頼される学校づくりの取組を推進しており、これからの地域や社会の要望に応えることのできる専門高校を目指し、工業教育、ひとつづくり教育の推進に全

学校行事

力で取り組んでいます。部活動も盛んでハンドボール部は国体も含め全国大会10回の優勝を成し遂げ、フェンシング部・弓道・科学研修部なども全国大会常連校として活躍をし、数々の輝かしい成績を収めています。

学科構成は、機械科・電気科・都市工学科・システム化学科の4科からなり、定員は、機械科・システム化学科が各40名、電気科・都市工学科が各35名の1学年150名です。現在、447名の生徒が在籍しています。

大きな学内行事としては、9月に運動会があります。高校生の運動会なんて、みんなが手を抜いてふざけてするものだと思っていたら、これが意外とみんな一生懸命なのです。基本的に各科対抗がベースになってるのでチームの勝利のために必死で戦います。綱引き・30人31脚・リレー・徒競走等、全て最後まで真剣に競技をします。学校生活最高の思い出になるのではないのでしょうか。11月には錦帯

橋ロードレース大会、岩工祭（文化祭）があります。岩工祭は、例年だと2日間あり、1日は一般開放されます。今年はコロナ禍で3年生の保護者のみへの開放であったので、いつもより寂しかったですが、3年生の各クラスの生徒が躍動するダンスは素晴らしいものでした。

PTA活動

私たちPTAの活動の主なものは、バザー開催、広報誌作成、交流授業、面接指導です。

バザー開催や広報誌作成は皆様の学校でも実施されていると思いますが、岩国工業の特色ある活動としては、交流授業（今年度中止）と面接指導があります。

交流授業は、社会で活躍されている市内の方々に講師にお招きして授業を行っています。社会や仕事の事、具体的に技術や企業の求める人材など、幅広いテーマでそれぞれの視点から生徒にわかりやすく伝えて頂いています。以前は全学年を対象に行っていましたが、3年生はほぼ就職が決まっている

時期なので1年生と2年生を対象にし、3年生はマナー講座に変更しています。身近な企業ですが意外と知らない企業や仕事があるので、生徒の視野を広げるのに役に立っていると思います。



PTA交流授業（R元年度）

面接指導は、PTA役員やOBにスーツで参加して頂いて緊張感ある中で就職試験の面接のリハーサルを実施しています。生徒は、悪い点良い点を指摘されるので、自分自身を見直す事が出来て好評です。また、私はこの面接指導であり得ない質問をして生徒を困らせていますが、最後の説明で実際

にはこんな質問は無い事。予定外の質問をされた時にどう対処するか考えるきっかけにする事を伝えて終わっています。



PTA面接指導（R2年度）

ところで、岩国工業のPTA総会の出席率が94%である事をご存じでしょうか。

これははるか以前のPTA執行部と先生方が話し合って、子供と向き合える最後の学校なのだから、最後くらい1年に1回開催される総会に出席するべきだとの思いから、総会に出席できなかつたら会議室での総会に招集され、それにも出席できなかつたら校長室での総会に招集されと、すべての保護者の皆様に最後まで学校へ関わ

てもらおうと始まったものだと思います。とにかくこの学校のOBには熱い人が多いです。

最後に、岩国工業高校4科連携による地域貢献事業を紹介します。

1 観光地の景観を撮影するフォトスポットに自分も映り込めるようスマホやカメラをセットできるスタンドを作製し、錦帯橋の観光の活性化に貢献する。

2 「錦帯橋を車椅子で渡ろうプロジェクト」に参加して車椅子の改良や補助器具の製作など様々な方策を考え、多くの渡れない方々の「渡りたい」の夢をカタチにする。

3 等高線地図を基に立体地形図を作成して自治会の集会所に設置し、洪水・土砂災害等の危険地帯や避難経路を視覚的に考察しやすくして地域の防災力の向上に貢献する。

これらのプロジェクトにおいて、岩国市・社会福祉協議会・自治会の後押しを得て、生徒が活躍している事も知っていただければ幸いです。